



学校だより さしきっこ 第9号

学校教育目標「ともに のびる さしきっこ」 ささえあい しんじてはばたけ きらめくみらいへ

令和7年度、ありがとうございました！

令和7年度も明日をもって、終わりを迎えます。そして、4月1日からは令和8年度が始まります。さしきっこは、一つ学年が上がり、新たな挑戦の始まりとなります。卒業生は、中学校生活が始まり、学習だけでなく部活動や新しい人間関係を作っていくことになります。さしきっこ達が、自分の場所でしっかりと成長をして欲しいと思います。

今年度、地域・保護者の皆様には、学校行事等の取り組みだけでなく読み聞かせや朝の立哨活動にもかかわり温かな眼差しで見守っていただきました。これまでの学校教育へご理解とご協力に感謝申し上げます。



【朝の立哨活動の様子】



【朝の読み聞かせの様子】

最後の卒業式



3月30日に、最後の卒業式を行いました。卒業式に参加がかなわず、どうか今年度内に6年生全員に卒業証書を手渡したいと思っていましたので、手渡すことができ安心しています。

体調不良の児童に代わりにお母様に証書を授与しました。



お世話になりました！

保護者の皆さま、地域の皆さま、そして愛しい「さしきっこたち」へ。
佐敷小学校で過ごしたこれまでの年月、皆さまに支えられながら歩んできた日々は、私にとってかけがえのない宝物です。

笑顔で迎えてくれる朝、挑戦を恐れず立ち向かう姿、仲間と励まし合う声——その一つひとつが、私の心を温め、勇気を与えてくれました。体育発表会での全力の走り、学習発表会での真剣なまなざし、休み時間の何気ない笑い声。その瞬間ごとに、子どもたちの成長と可能性を感じ、胸が熱くなりました。

地域の皆さまには、雨の日も風の日も変わらず子どもたちを見守り、行事や活動を支えていただきました。その温かなまなざしが、子どもたちの安心と自信を育んでいます。

私はこの春、本校を離れると同時に校長職として最後となります。ここに赴任でき本当に幸運であり、幸せでした。心より感謝申し上げます。佐敷小の校長として勤務できたこと、本当にうれしかったです。ここで出会ったすべての人、すべての出来事は、これからの私の人生を照らす光です。この学校で過ごした日々を、私は一生忘れません。

さしきっこたちへ。「あなたの歩む道は、あなたにしか描けない物語です。どうか胸を張って、自分の未来を信じて進んでください。」

心からの感謝と、皆さまの幸せを願って——。

